

## 令和6年11月分 清水税關支署管内 貿易概況（速報）の要旨

## 1. 清水港

輸出総額は1,758億円（対前年同月比11.7%の減少、比率ベース：3カ月連続の減少）、輸入総額は1,014億円（同13.8%の減少、2カ月連続の減少）であった。差引額は744億円（同8.7%の減少）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「プラスチック」、「写真用・映画用材料」などが増加したもの、「原動機」、「自動車の部分品」、「二輪自動車類」などが減少した。

輸入は「魚介類及び同調製品」、「パルプ」などが増加したものの、「がん具及び遊戯用具」、「事務用機器」、「アルミニウム及び同合金」などが減少した。

地域別では、輸出は「EU」、「アメリカ」、「アジア」が減少した。輸入は「EU」が増加、「アジア」、「アメリカ」は減少した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
清水港	1,758億円	▲11.7%	1,014億円	▲13.8%	744億円	▲8.7%
	3カ月連続の減少		2カ月連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)プラスチック	71億円	+37.1%	輸入	増加品目	(1)魚介類及び同調製品	158億円	+35.4%
		(2)写真用・映画用材料	55億円	+39.7%			(2)パルプ	49億円	+18.3%
		(3)加熱用・冷却用機器	52億円	+41.6%			(3)無機化合物	23億円	+18.8%
	減少品目	(1)原動機	215億円	▲31.0%		減少品目	(1)がん具及び遊戯用具	9億円	▲91.3%
		(2)自動車の部分品	112億円	▲42.6%			(2)事務用機器	6億円	▲65.5%
		(3)二輪自動車類	173億円	▲27.3%			(3)アルミニウム及び同合金	22億円	▲33.7%
	主要地域 増減	EU、アメリカ、アジアが減少				主要地域 増減	アジア、アメリカが減少、EUは増加		

（参考）ドルレートは、152.83円（前年同月比1.7%、2.49円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税關長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

## 2. 田子の浦港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額(▲は輸入超過)	伸率
田子の浦港	8億円	+1.4%	19億円	▲36.1%	▲11億円	▲50.2%
	2カ月ぶりの増加		2カ月ぶりの減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率		
輸出	増加品目	(1) 糖類及び同調製品・はちみつ	69百万円	4.3倍	輸入	増加品目	(1) 有機化合物	4億円	全増		
		(2) 写真用・映画用材料	3億円	+8.1%			(2) パルプ	2億円	2.1倍		
		(3) 無機化合物	91百万円	+29.0%			(3) 無機化合物	62百万円	全増		
	減少品目	(1) 精油・香料及び化粧品類	2億円	▲20.6%		減少品目	(1) 木材及びコルク	—	全減		
		(2) 金属鉱及びくず	2億円	▲16.8%			(2) とうもろこし	12億円	▲19.3%		
		(3) 金属製品	1百万円	▲89.5%			(3) 織物用糸及び繊維製品	3百万円	▲75.7%		
	主要地域 増減		EU、アメリカが増加、アジアは減少					アメリカが減少、アジア、EUは増加			
	EU、アメリカが増加、アジアは減少										

## 3. 御前崎港

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額(▲は輸入超過)	伸率
御前崎港	291億円	▲23.9%	15億円	▲29.7%	276億円	▲23.6%
	3カ月連続の減少		2カ月連続の減少			

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率		
輸出	増加品目	(1) 自動車の部分品	53億円	+45.0%	輸入	増加品目	(1) お茶	15百万円	全増		
		(2) ポンプ及び遠心分離機	2億円	+76.6%			(2) 木製建具及び建築用木工品	94百万円	+10.2%		
		(3) 電気計測機器	3億円	+43.9%			(3) 金属製品	5百万円	20倍		
	減少品目	(1) 自動車	157億円	▲38.0%		減少品目	(1) 鉄鋼	8億円	▲33.2%		
		(2) 楽器	26億円	▲19.5%			(2) 有機化合物	99百万円	▲69.1%		
		(3) 無機化合物	4億円	▲52.6%			(3) 調製石油添加剤	4億円	▲7.4%		
	主要地域 増減		EU、アメリカが減少、アジアは増加					アジア、EUが減少			
	EU、アメリカが減少、アジアは増加										

## 4. 静岡空港

輸出入実績なし